

ワークの手順

- (1) 3人のなかで進行役とタイムキーパーを決める
- (2) 全員が自分の考えてきた問いをチャットに書く
- (3) チャットの上にある問いから順番に、チャットで上の〈問い〉から順番に、一つの問いあたり15分間をめやすに以下の話し合いを行う
(目安) 一番目の問い：9:30-9:45、二番目の問い：9:45-10:00、三番目の問い：10:00-10:15
 - A 〈問い〉を立てた人が、その〈問い〉を考えたいと思った理由、背景を簡単に話す。
 - B 他の2人は、その人が〈問い〉を通じて考えたいことを理解・確認するために質問をする
その人が考えたいことが理解できたら、対話と探究のための問いの条件（チェックポイント）にしたがって、その問いを3人が共有できる、よりよい問いになるように提案をしてもよい
 - C 15分の時間の中で、〈問い〉の理解、共有ができたなら、〈問い〉を立てた人がチャットに〈問い〉の修正案を書き、確定させる。
- (4) 最初の〈問い〉が確定したら、次の〈問い〉についての検討に移る

協働の探究のための〈問い〉の条件・チェックシート

〈問い〉を立てる、改善するときには、以下のチェックシートの基準を参照しましょう

- (1) 解決策や答え、事実についての情報を得るためのものではなく、いろいろな人の「考え」を聴くことのできる問いであるか？
- (2) 問いが大きすぎ、漠然としていないか？
- (3) 問いの中に、他の人が共有できない前提が混じってはいないか？
- (4) 自分だけでなく、他人（グループのメンバー）が考えたいと思う問いであるか？
- (5) 対話の参加者全員に関係し、自分ごととして、自分の経験から考えることのできる問いか？
- (6) 問いの中に、他の人が共有できない前提が混じってはいないか？